

令和7年度第3回住吉区防災専門会議 議事要旨

- 1 日 時 令和8年2月18日（水）午後6時30分から午後8時30分
- 2 場 所 住吉区役所4階 第4・5会議室
- 3 出席者
（委員） 生田委員長、石橋委員、井西委員、上田委員、上茂委員、鍛冶本委員、北林委員
佐伯委員、高柳委員、畑委員、吉城委員
（区役所他） 区長、副区長、地域課長、福祉課長、地域課長代理、地域課担当係長
住吉消防署地域担当司令、住吉中学校校長
- 4 報告事項
（1）令和7年度第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
（2）個別避難計画（個別支援プラン）の作成状況について
（3）防災関係協定の締結について
（4）令和7年度住吉区総合防災訓練実施結果について
- 5 議題事項
（1）令和8年度住吉区総合防災訓練の実施概要（案）について
- 6 その他
令和8年度住吉区防災専門会議の開催日程について

7 議事要旨

■ 報告

- （1）令和7年度第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
 - ・ 電動アシスト自転車のバッテリーを避難所の電源として活用できないかという意見に対して、今回、シェア率の高いパナソニック製のバッテリーに合う給電アダプター2台を買入した。また、活用方法については今後検討していく旨などを説明した。

事前意見に対する対応方針について

- ・ 防災行政無線テレホンサービスが区ごとの電話番号で確認できると便利だという意見に対して、本サービスは全区共通システムのため、区ごとに専用の電話番号を設けることはできないが、放送内容は音声の途中でも、24時間以内に放送された次の内容にスキップできる旨説明した。
- ・ 高層マンションの住民に対する災害時の備えの啓発など、区として取り組んでいることについて教えてほしいという意見に対し、住吉区では集合住宅向け防災講座を実施しており、高層住宅に特化した内容も含めて啓発を行っている旨説明した。

(2) 個別避難計画（個別支援プラン）の作成状況について

- ・ 個別避難計画（個別支援プラン）の進捗状況（令和7年度末の目標：70%、令和8年1月現在：100%を達成）について説明を行った。

事前意見に対する対応方針について

- ・ 当初「見守り登録は不要」と回答された方への対応や他区へ転出された方の個別避難計画の引き継ぎの有無などについて教えてほしいという意見に対して、不同意と回答された方に、改めて意向を確認する調査は行っていないが、状況等の変化があった場合は、申し出により登録することが可能であること、個別支援プランは区ごとに取組内容が違うことから引き継ぎは行っていない旨説明した。
- ・ 個別避難計画の中に「災害時のみ訪問してほしい」と記載される方への対応方法について教えてほしいという意見に対して、常時の見守りが不要とされている方についても、年に1回程度の訪問や声かけを行っていただき、状況確認と個別避難計画の点検・修正を行うことをお願いしたい旨説明した。

(3) 防災関係協定の締結について

- ・ 前回の防災専門会議以降、新たに「災害時におけるレンタル資機材の提供に関する協定」、「災害時における避難所運営支援等業務に関する協定」を締結した旨説明した。

事前意見に対する対応方針について

- ・ 大阪府や大阪市でなく、住吉区が協定を締結する理由を教えてほしいという意見に対して、区の協定では、身近で具体的な支援体制を構築することが可能で、顔の見える関係の中で発災直後から迅速に対応できる点が強みだと考えており、供給時期や支援内容を明確にすることができる実効性の高い協定締結に向け今後も取り組んでいく旨説明した。

(4) 令和7年度住吉区総合防災訓練実施結果について

- ・ 令和7年11月8日に実施した住吉区総合防災訓練について、実施報告があった。
 - ▶ 訓練で避難所に備蓄しているそれぞれの物品の場所がわかりにくく、簡易ベッドについては、組み立てが難しかったという意見があった。
 - ▶ 一時避難場所から災害時避難所まで距離がある場合は、要援護者の移動手段についても検討しておくべきという意見があった。

■ 議題

(1) 令和8年度住吉区総合防災訓練の実施概要（案）について

- ・ 令和8年度住吉区総合防災訓練について、来年度も11月の第2土曜日である11月14日に実施すること、また、訓練想定をこれまでの直下型地震から南海トラフ巨大地震に変更し、津波や水害に対応した訓練も含めたものとする、毎年区が設定している重点項目については、各地域が地域の実情や課題を踏まえ、それぞれが設定し実施したい旨説明を行った。

■ その他

令和8年度住吉区防災専門会議の開催日程について